

<消防署の仕事>

小金井消防署

東京の消防

消防署は、市区町村ごとに組織されていることが多いですが、東京の場合は、島と稲城市を除く東京都のほぼ全域の消防業務を東京消防庁が担っています。

火災（東京消防庁）1年間

火災件数は
4000件前後（1日約10件）
焼損面積は
約1万6000㎡
（サッカーコート約2倍）
火災による死者は
100名前後（4～5日に1人）



火災原因（東京消防庁）1年間

1位 放火 17%



2位 たばこ 14%



3位 ガス 13%



4位 電気 9%



救急の現場（東京消防庁）1年間

件数は
約72万件（44秒に1回）
理由は
1位 急病 67%
2位 けが 18%
3位 交通事故 6%



小金井市内の災害状況

小金井市内の災害状況は次のとおりです。

小金井市の火災状況 1年間



小金井消防署の救急件数 1年間!



	火災件数	焼損面積	怪我人	死者
平成30年	28件	135㎡	4名	0名
令和元年	35件	232㎡	8名	1名
令和2年	24件	340㎡	5名	2名

	出場件数	1日平均
平成30年	6,102件	17件
令和元年	6,134件	17件
令和2年	5,182件	14件

小金井消防署について

小金井消防署は小金井市内を管轄とし、本町にある本署と緑町にある緑町出張所があります。消防団は消防署とは別で、普段は他の仕事を行いながら災害が発生すると活動します。

小金井消防署の人員、車両

人数は
143人
消防車は
ポンプ車6台
救急車3台
はしご車1台
多目的車5台



小金井消防署の配置



<消防署の仕事>

小金井消防署

消防署の仕事について

火災や救急などの災害対応だけでなく、災害を未然に防ぐ仕事や、地域の防災力を高める仕事もあります。

小金井消防署の仕事① 災害から市民を守る



火災



救急

救助

災害から市民のみなさんを守るのが仕事だよ！



災害発生時



小金井市内で火災があると近隣の消防署からも出場するよ



小金井消防署の仕事② 災害を未然に防ぐ



立入検査



自衛消防訓練



調査

災害が起きないようにするのも、大事な仕事だよ！



小金井消防署の仕事③ 地域の防災力を高める



町会・自主防災会



ボランティア

大地震の時などは消防だけでは足りないんで市民の力が必要なんだ！

消防署の1日

消防には交替制勤務と毎日勤務があります。交替制勤務は3つの班に分かれて1年間のローテーションを組み24時間災害対応をしています。

消防署の一日【交替制勤務員】



大交替

食事中でも

出場



訓練

消防士の仕事は朝8時半から次の日の朝までの24時間だよ！

消防署の一日【交替制勤務員】



事務処理

出場

出場

119番通報のしくみ

119番通報すると、23区内では千代田区の災害救急情報センターに、多摩地区では立川市にある多摩災害救急情報センターにつながります。各災害救急情報センターで受付し、該当する消防署へ指令が流れ、現場に出場します。

119番のしくみ

